

# 【高校生授業】浜松湖北高生 地域企業の魅力を発

浜松市北区引佐町の浜松湖北高商業科3年生30人がこのほど、市内の企業を訪問して仕事内容などを取材する授業に取り組んだ。高校生目線で地元企業の魅力を発掘し、ブログや紙媒体で紹介する。

## 地元企業を取材 魅力発掘発信へ

浜松湖北高商業科3年生

同区根洗町のプレス加工「オーケープレス」を訪れた6人は、従業員から説明を受けながら、仕事で意識している点について「同じ失敗は一度としないことを心掛けている」と話した。

高橋詩織さん(17)は「製造業について知ることができた。社員さんも接しやすく、会社の雰囲気が良いと思った」と話した。

授業は、同市中区の総合エネルギー会社エネジンと協力し、2016年度から実施している。



従業員（左）から説明を受け、工場内を見学する生徒＝浜松市北区根洗町のオーケープレス

エネジン(株)の社員が講師をしている授業の一貫で、浜松湖北高校の生徒が地元の企業を取材しました。

高校生が企業と直接話をする場をもつことで、地元の企業を知ってもらい、仕事について学生が考えるきっかけになると同時に、魅力を発信することで地域活性化に繋げることが出来る取り組みです。

随時更新される高校生の取材記事を載せたブログサイト『エネフィブログ』をぜひご覧ください！

令和4年(2022年)6月26日(日)

静岡新聞

